



～うきはの紅葉の名所、今年も見事に色付く～

## 耳納連山の麓 「延寿寺曾根のはぜ並木」

筑後地方のなかでも吉井町周辺では江戸から昭和初期まで、ロウソクの原料となるはぜ（樺）の栽培が盛んでした。耳納連山の麓、延寿寺川の土手沿い約800mには、130本ほどの「はぜの木」が今も残り、紅葉の名所として今秋も多くの人々が鑑賞に訪れました。



（写真上）地元の地域おこしグループ「あ！つまらん会」によりライトアップが行われ（11月17日～12月2日）、週末には竹灯籠も灯る。※11月17日撮影

（写真下）週末にはミニコンサートも開催され、素敵なひとときを過ごす。  
（11月17日、「クワンス4メンバーズ」によるジャズの演奏）

（目次）P1 はぜ並木 P2 嘱託職員募集 P3 確定申告、薪ストーブの体験相談会 P4 白菜漬け教室、うきはよろず経営相談 P5 うきはのはなし P6 くらしの情報、癒しの旅先案内人 P7 有料広告 P8 まちの話題